



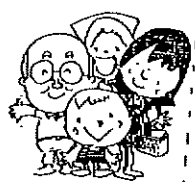
長岡版

一発行編集一
長岡民主商工会
長岡市中沢167-1
☎ 33-5948

2017年
7月24日

第1868号

7月16日、長岡民主商工会第55回定期総会が懇親会も楽しく、東泉閣を会場に行われました



第55回長岡民主商定期総会 支部でそして青年部・婦人部で その取り組みを報告

7月16日(日)第55回定期総会が、東泉閣(柏町)を会場に行われました。当日は県連副会長をはじめ中越労連・新婦人・共産党長岡市議の笠井市議・諸橋市議・服部市議もご出席、激励のご挨拶をいただきました。

今回の支部総会で支部長になった北支部酒井さんから、西長岡支部が毎年行っている「申告苦勞さん会」を自分の支部でもやりたいと実施し、民商の行事に初めて参加したと言う会員がいたこと、誘い合う事、仲間増やしの大切さの発言がありました。小国支部の片桐さんから「支部役員会を開き活動してきたが、なかなか班会までは開かれずに来た。必ず班会を開き支部総会を実施してきた関原支部の、地道な努力に見習って運動を進めたい。」との発言がありました。



青年部の中島さんから記帳学習会やパソコン学習会の実施、レクリエーションの取り組みなどで、「青年部ニュースを部員の手で作って発行してきた。そのニュースを見て行事に参加してくれる部員や会員もいて、知らせることの大切さを感じた」と発言。

婦人部の片桐さんからは、「県婦協総会や母親大会開催で役員会を開き相談、部員訪問で参加を呼びかけ、会員宅を訪ね入部の誘いで、部員が増えるなどの活動を行ってきた。役員会は活動の要、高齢で足腰も弱くなり、家事や事業で忙しい中頑張ってくれる役員の方に自分も励まされている」と文書発言がありました。

関原支部の青柳さんからは

「班会で班長を決め、総会で支部役員を決める、基本の活動をずっと続けてきた。長い活動の中では、班会に班長と支部長の二人だけという事や、事務局の来ない集まりだったら帰ると言われたこともあったが、役員中心の活動が本来と考えて、そのことを会員に伝えてきた。これからは楽しい支部活動も話し合ってきた」との発言がありました。

第二部の懇親会では、それぞれの発言を聞いて、うちの支部でも集まろうと相談した役員がいたと聞いています。

ビジネススキルアップセミナー
初めての事業計画書作り
—新潟ユニゾンプラザ—

初めての事業計画書作り
7/30(日) 13:00-17:00 受講料1,000円
会場 新潟ユニゾンプラザ 中越地区
新潟市中央区小野浜2-2
講師 中小企業診断士 上野 昭彦 先生

新商連・県青協主催のスキルアップセミナー「初めての事業計画書作り」が開催されます。「事業計画書」は、ご自身の商売の現状を把握し、将来の方向を検討する上で重要です。金融機関から融資や、各種補助金申請にも必要なもの。この機会にセミナーに参加し、スキルアップの一步にしてみませんか。参加希望者はお近くの役員民商事務所までお問い合わせ下さい。